



### 多言語体験

たげん ごたいけん

平田オリザ

ひらた

いま私は、仕事柄、言葉について、日本語について、文章を書いたり、あちらこちらで勝手なことを喋ったりしているが、その内容のほとんどは、二十代の前半に韓国に留学した時の語学体験がもとになっている。

私は交換留学生として、午前中は、大学内にある韓国語学校に通っていた。しかし同時に、クラス内の落ちこぼれ学生たちの家庭教師もしていた。いま考えるとおかしなことだが、韓国語を学びはじめて数ヶ月で、韓国語を外国人に（いや、私も外国人だったのだけど）教えていたのだ。

韓国語学習は、欧米人に比べ、日本人が圧倒的に有利である。いまは私の母校でも、日本人、在日韓国人と、欧米系の学生は分離して授業を進めているようだが、二十年前は、両者が同居していた。この学力差は、たいへんなものがある。しかも、教室の中の日本人で、英語を喋るのは私だけだったので、結局私が、韓国人の先生が言っていることを通訳するはめに陥った。まあ、小中学校の時に、ませた子どもが、同じ班の、少し勉強の遅れた子どもの面倒を見るといったことをすこすこイメージしてもらえばいい。一番、私の世話になった

のは、フィリピン人の中年神父だった。

しかし、このことは、私の韓国語の習得の速度を倍加させた。やはり他人に教えると、自分にとっても大いに勉強になるものだ。

さらに私の言語生活は複雑化していった。

私は留学生用の学生寮に住んでいて、昼食はそこに戻ってとることになっていた。この昼食の時には、アメリカ人の大学院生に、漢字を教えることになった。その代わりに、私の英語の発音もチェックしてもらった。

午後は大学の授業があり、これは、英語のものと韓国語のものを両方受講した。英語で韓国語の歴史を習うと、これはこれで客観性が持って新鮮な感覚があった。

放課後は、韓国人の学生に、ボランティアで日本語を教えていた。ここでの使用言語は韓国語である。一日おきに、学生への、韓国語による日本語教育と、先に書いたクラスメイトのフィリピン人神父への英語による韓国語教育が続いた。この神父さんは、米軍基地でミサをあげるのが仕事なので、彼のマンションには、基地からもらってきた大量のステーキやワインがあり、私は授業のお礼に、それらをたらふく食べ、飲ませてもらった。

私の韓国語の記憶は、厚切りステーキと赤ワインの味と結びついている。

(劇作家・演出家)

あじむす

■ 表紙エッセイ <b>多言語体験</b> 平田オリザ (劇作家・演出家)	
■ インターネット日本語しけん ..... <b>すしテスト</b> 日本語事業部試験課	3
■ 日本語・日本語教育を研究する 第24回 ..... <b>新しい「日本語教育文法」の構築をめざして</b> 小林 ミナ (北海道大学留学生センター助教授)	6
■ 新聞・雑誌から見る現代日本 第17回 <b>中・上級</b> ..... <b>結婚難時代 —男女の条件闘争に—</b>	8
■ 授業に役立つホームページ 第8回 ..... <b>最新ニュースのサイト</b>	11
■ 写真で見る日本人の生活 <b>初・中級</b> ..... <b>「おめでとうございます」・・・お祝い</b>	12
■ 授業のヒント ..... <b>ビデオ教材の使い方</b>	14
■ 本ばこ (新刊教材・図書紹介) ..... <b>Vたら～</b>	16
■ 文法をやさしく 第8回 ..... <b>Vたら～</b>	19
■ <b>海外日本語教育レポート 第7回</b> ..... <b>中等教育で日本語学習者急増中 —アイルランド政府の取組み—</b> アイルランド言語研究所日本語教材開発担当 ウルスラ・ツィママン	21

※      は、読者が教えている生徒のレベルを示します。

※本紙全体で、ルビが文字の下に付いているのは、紙や物差しなどでルビを隠して、漢字の読みの練習ができるようにするためです。



国際交流基金は、この5月より大幅な機構改革を行い、『日本語教育通信』も日本語国際センターのニュースレターから基金日本語グループ全体のニュースレターへと、その性格を変えることとなりました。内容的には、今後徐々に刷新していく予定です。なお、基金の機構改革の詳細については、

<http://www.jpf.go.jp/j/index.html> をご覧ください。

## 編集部から

「韓流」。最近の東アジアでよく聞かれるキーワードです。韓国の映画やTVドラマが日本や中国で大ヒットしています。また、韓国企業の中国への進出も活発で、経済面でもこの言葉はよく使われています。

今号の表紙エッセイで、平田さんは、こうしたブームが起こるはるか以前に韓国に留学された時の経験を披露してくださいました。エッセイを読むと、当時も日本人の韓国語学習者が多かったような錯覚を抱きそうですが、韓国の社会文化に関心を持つ人はつい最近まで少数派でした。先のワールドカップが両国間の垣根をだいぶ低くし、その後ここ1年あまりは、韓国のTVドラマ「冬のソナタ」の放映を契機に、韓国語学習者数を急激に増やしています。日本人の韓国語学習者が全体で何人なのか正式な統計がないのですが、高等学校を例にとると、韓国語を履修できる日本の高校は約200校(2001年/ (財)国際文化フォーラム調査)なのに対して、韓国で外国語の一つとして日本語を提供している学校は700校以上(1998年/当基金調査)と、まだまだアンバランスな状況です。日本への「韓流」が一過性のものに終わらないことを期待しています。

さて、平田さんですが、その戯曲は、内容・方法論ともに、これまでの日本演劇と一線を画す作品として定評があります。その特徴は、大きな物語の展開を廃し、複数の登場人物による会話からテーマを浮

かび上がらせる対話劇であり、日常の会話そのままの台詞で構成されています。これまで13作品のVHSが販売されていますが、この4月に「南島俘虜記」「もう風も吹かない」という2作品のDVDが新たに発売となりました(ともに、発行は榊紀伊国屋書店)。『もう風も吹かない』は、30年におよぶ不況の結果、国際交流基金はすでになく、JICAの海外青年協力隊事業も中止されるという設定の下、最後の派遣隊員となる若者達の研修所での日常会話を通して、援助する側とされる側のズレを鋭く提示しています。

平田さんの戯曲を、上級者向けの日本語教材として授業に取り入れている先生方もいらっしゃるようです。今回のDVDでは、日本語字幕のON/OFF機能、完全シナリオも付いており、日本語学習にさらに便利な形態となりましたので、是非ご活用ください。(tt)

## 表紙エッセイプロフィール

平田オリザ (劇作家・演出家)

東京都出身。国際基督教大学卒業。在学中の83年に劇団「青年団」結成。84年韓国の延世大学に1年間公費留学。現在、桜美林大学文学部総合文化学<sub>コン</sub>科助教授、劇団「青年団」主宰。95年に岸田国士戯曲賞を受賞した戯曲集「東京ノート」他、演劇のみならず多分野にわたり、著書多数。

# JF日本語関連事業紹介

に ほん ご かん れん じ ぎょう しょう かい

— 海外の初中等教育段階の日本語学習者に対する支援 —

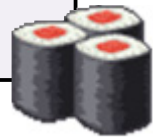
かい がい しょちゅうとうきょういくだん かい に ほん ご がくしゅうしゃ たい し えん



インターネット日本語しけん  
に ほん ご

すしテスト

<http://momo.jpf.go.jp/sushi>



独立行政法人 国際交流基金日本語事業部試験課  
どくりつぎょうせいほうじん こくさいこうりゅうき きん に ほん ご じぎょうぶ しけんか

独立行政法人国際交流基金日本語事業部試験課では、海外で日本語を学ぶ年少者のために、インターネット上で受けられる日本語のテストを開発し、2004年3月から運用を開始しました。きょうは、この「インターネット日本語しけん すしテスト」（以下、「すしテスト」）について、日本語教師のみなさんにご説明します。

「すしテスト」は受験者の基礎的な日本語能力を測定します。

じゅけんしゃ き そてき に ほん ご のうりよく そくてい

テストの主な対象は、海外の中学校や高校で日本語を学ぶ学習者です。

おも たいしょう かいがい ちゅうがっこう こうこう に ほん ご まな がくしゅうしゃ

「すしテスト」のシラバスは、日本語学習の入門段階で学ぶ内容が中心です。ですから、日本語能力試験4級はまだ難しいと感じている人も受験できる内容です。

テスト問題の構成は以下のとおりです。詳しくは、「このサイトについて」のページを読んでください。

パート	問題内容 もんだい ないよう	問題数 もんだいすう	時間 じ かん
もじ	ひらがな・カタカナ・漢字に関する問題 かん じ かん もんだい	7問 もん	最長 さいちやう 30分 ぶん
みてきいて	絵を見たり音を聞いたりして、正しい答えを選ぶ問題 え み おと き ただ こた えら もんだい	7問 もん	
おはなし	空欄に入る正しい答えを選ぶ問題 くうらん はい ただ こた えら もんだい	15問 もん	
合計 ごうけい		29問 もん	

インターネットに接続しているコンピューターがあれば、いつでもどこでも好きなときに「すしテスト」を受けることができます。(注)

「すしテスト」のトップページはこのようになっています。

テストへの入り口です。  
最初にメンバー登録をする時や、2回目以降テストを受ける時は、ここをクリックしてください。

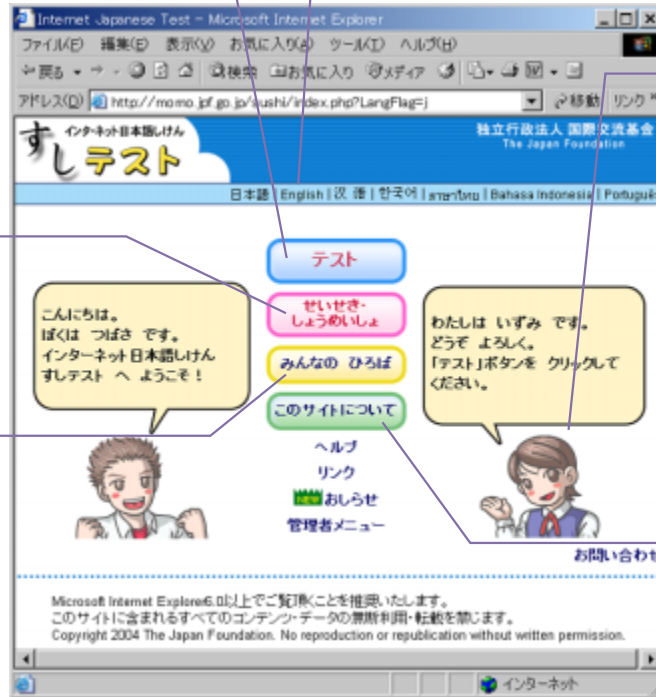
テストの受け方など、ほとんどの画面は7ヶ国語(日本語・英語・中国語・韓国語・タイ語・インドネシア語・ポルトガル語)で説明されています。ただし、テストの問題は全て日本語です。

ここをクリックして「あなたのせいせき・しょうめいしょ」ページへ行ってください。以前の成績を確認することができます。

「みんなのひろば」では、「すしテスト」に出てくる人たちを毎週一人ずつ紹介します。また、メンバーが日本語でメッセージを書いて送ることもできます。

「すしテスト」のキャラクター、「つばさ」と「いずみ」です。この二人がサイトの案内をします。

受験上の注意、このテストのシラバスに関する説明、規約などの説明があります。「すしテスト」についてより詳しいことを知りたい方は、このページを読んでもください。



### テスト問題の例



テストの問題には、多くのイラストが使われていて、楽しみながら問題を解くことができます。  
スピーカーアイコンをクリックして短い音声を聞く問題もあります。

テストは何度でも受けることができ、受けるたびに違う組み合わせの問題が出ます。

## テストの結果

解答はすぐに採点され、得点とランク(☆～☆☆☆)が表示されます。また、それぞれのランクに応じて、寿司がひとつもらえます。この寿司は10個まで保存できますので、テストを多く受ければ受けるほど、いろいろな寿司を集めることができます。

## なぜ「寿司」が出るのですか？

みなさんもお存じのように、寿司は伝統的な日本の食べ物です。最近では、日本以外の国でも寿司は人気があるようです。また、寿司にはいろいろな種類があって、とてもカラフルです。そのような見た目の楽しさと日本文化の紹介を兼ねて、私たちは「寿司」をこのテストのモチーフに選びました。



## グループ受験「みんなでテスト」

「すしテスト」では、出題される問題が毎回変わります。しかし、中には「クラスの生徒全員に同じテストを受けさせたい」と思われる先生もいらっしゃるかもしれません。そんな時、クラスやグループでみんなが同じテストを受けられる機能が、「グループ受験「みんなでテスト」」です。詳しい説明は、「このサイトについて」ページの一番下にある「グループ受験「みんなでテスト」」を読んでください。

私たちは、日本語学習を始めたばかりの生徒のみなさんが、楽しみながら何度も受けられるようなテストを作りたいと考えて、この「すしテスト」を作りました。テストを採点している間、「きょうは何の寿司がもらえるのかな」とみなさんが楽しみにしてくれれば、とても嬉しいです。

みなさんも、ぜひ一度「すしテスト」を受けてみてください。そして、みなさんの生徒にも勧めてください。

注：「すしテスト」を受けるためには次の環境が必要です。① OS：Windows98 以上 ② ブラウザ：Microsoft Internet Explorer 5.5 SP2 以上 (6.0 以上推奨) で日本語の表示が行えるブラウザ ③ 音声出力プラグイン：Windows Media Player 6.4 以上 ②と③は、サイトからダウンロードできます。

# 日本語・日本語 教育を研究する

第24回

このコーナーでは、これから研究を目指す海外の日本語の先生方のために、日本語学・日本語教育の研究について情報をおとどけしています。今回のテーマは「新しい「日本語教育文法」の構築をめざして」です。



北海道大学留学生センター助教授 小林 ミナ

## 新しい「日本語教育文法」の構築をめざして

### 1. 「教育文法」とは

「教育文法 (pedagogical/pedagogic grammar)」とは、文字通り、「教育 (pedagogy) のための文法」のことをいいます。「教育のための文法」というと、「言語学での成果を、わかりやすく噛み砕いた文法説明」とか「効果的な教室活動」といったような、「教え方」の観点から、とらえられがちです。しかし、決してそうではありません。「教育文法」というのは、「どのような形式を単位に、シラバスを組み立てるのか」とか「どのように用法を分類するのか」といったような、「教える内容」の視点から、文法をとらえ、記述していく立場をいいます。

「外国語を学ぶ」というのは、とても複雑な営みです。ですから、それを支えるべき「教育文法」も、いくつかの異なる側面をもっています。ここでは、それらを具体的にみていくことで、新しい「日本語教育文法」を考えていく手がかりを、示していきたいと思えます。

#### (1) 「記述文法 (descriptive grammar)」の観点から

「記述文法」というのは、「言語のありのままの使われたかたを記述する」という立場です。現実のコミュニケーションに役立つ日本語を教えるには、ことばが実際に、どのように使われているかを、知らなければなりません。

たとえば、日本語では、次のように、助詞を使わないことが、しばしばあります (φが、その箇所です)。

a) 「のどφかわいたね」「そうだね」

b) 「ねえ、ハンカチφある?」「ごめん、ない」

助詞がなくても、きちんと意味は伝わりますし、そのほうが、かえって自然に聞こえます。しかし、c) の例は不自然です。

c) 「傘は?」「あっ、バスφ忘れてきちゃった」  
(に)

また、書きことばやあらたまったスピーチでは、助詞がないd) のような文を、使うことはできません。

d) この発表φ日本の税制問題φとりあげる。

このことから、助詞が省略されるのは、「くだけた

話しことばにおいてであること」、さらに、「何でも勝手に省略できるのではなく、ある一定の規則にしたがって、省略されること」がわかります。会話授業のための「教育文法」では、助詞の省略に関する「ある一定の規則」が、体系的に記述されなければいけません。

このほか、「記述文法」の観点から、興味深い事象としては、「コロケーション (collocation)」や「頻度 (frequency)」といったものがあります。「コロケーション」というのは、「いっしょに使われることの多い語の連鎖」をいいます。たとえば、日本語では、e) の言い方は不自然で、f) のように言わなければなりません。

e) ×経済の能力が使える仕事をしたいと思っています。

f) ○経済学の知識が使える仕事をしたいと思っています。

つまり、日本語では「経済の能力」は、「コロケーションを成さない」といえます。このような「コロケーション」に関する情報は、「語彙、文法面での日本語らしさ」につながります。

「頻度」についていえば、日本語では、丁寧体の動詞否定形に、「食べません」と「食べないです」の2つの形があります。ほとんどの日本語教科書では、「食べません」だけが提示され、教室では、「食べますか」「いいえ、食べません」といったドリル練習が、おこなわれています。しかし、実際の日常会話のデータを、大量に分析してみると、約70%が「～ないです」の形であり、「～ません」の用例は、約30%であることがわかりました。そうであれば、会話授業では、初級の段階から「～ないです」を導入し、練習したほうが良いといえます。このような「頻度」からの考察は、「教えるべき文法項目を選び出す手がかり」になります。

#### (2) 「規範文法 (prescriptive grammar)」の観点から

「規範文法」というのは、「言語の正しい使い方を記述する」という立場です。一段動詞 (ru-verb) の可能形 (食べられる、見られる) には、いわゆる「ら抜きことば」といわれる、「食べれる、見れる」という

形が、しばしばみられます。しかし、「ら抜きことば」は、日本語母語話者の間でも、「完全に正しい形である」とは、まだ認められていません。したがって、「よく使われている」というだけの理由で、『食べられる、見られる』ではなく、『食べれる、見れる』を優先的に教えたほうが良い」というのは、「規範文法」の観点からは、好ましくないといえます。

一般的には、「音声言語」よりも「文字言語」のほうが、より高い規範性が求められます。

### (3) 「言語習得研究」との関わり

習得研究の分野では、「結果の状態をあらわすテイル（棚にたくさん本が並んでいる）より、動作の進行をあらわすテイル（いま、本を読んでいる）のほうが、早く習得される」といったような、「習得順序」についての研究結果が報告されています。

また、「レベルがあがるにつれて自然に減っていく誤用」と「上のレベルになってもなかなか消えない誤用」の違いなどについても、研究がなされています。日本語を学ぶ主体である、学習者の頭のなかで何が起きているのかを知ること、学習者にとって、習得が容易な文法項目とそうでない項目を知ることが、「教える順序＝シラバスの配列」を考える手がかりとなります。

## 2. 日本語教育における文法教育の現状

### (1) コミュニカティブ・アプローチと文法シラバス

1980年代に提唱されたコミュニカティブ・アプローチは、日本語の教科書にも大きな影響を与えました。言語の「構造」ではなく、「機能」や「概念」に注目した「概念・機能シラバス」が採用されるようになったのも、その一つです。

g) は「文法構造シラバス」、h) は「概念・機能シラバス」の教科書からの抜粋です。

g) 「あなたは日本へ行って、何をしますつもりですか。」  
「わたしは日本へ行って、大学に入るつもりです。」  
(『日本語初歩』、p151)

h) 「あ、そう。じゃ、(お子さんに) 会いたいですよね。」  
「ええ。試験が終わったら、国へ帰るつもりなんですけど。」  
「ああ、そうですか。」

(『Situational Functional Japanese Volume2: Notes』 p57)

どちらも、意志をあらわす表現の一つである「～つもり(です)」を教えるための会話ですが、h) のほうが、ずっと自然に感じられます。g) のように、「～つもりですか。」という問いかけを、ふつうのコミュニケーションで使うと、たいへん失礼になりますし、「相づち」も「応答詞」もない会話は、実際にはありえないからです。

### (2) いまあらためて「初級文型」の見直しを

上にあげた、h) のやりとりは、g) と比べると、たしかにずっと自然です。ところが、実際の日常会話デー

タをみても、日本語母語話者は意志をあらわすときに、「～つもり(です)」という形式を用いることは、ほとんどなく、「(よ) うと思う」のほうが、圧倒的に多いことがわかりました。

ここからいえるのは、「相づち」や「応答詞」を入れることによって、自然さを出すこと以前に、「～つもり(です)」を教えるかどうかについて、あらためて、考え直すことが必要だということです。

## 3. 新しい「日本語教育文法」のために

### (1) コミュニケーションのための文法

「行きませんか」「はい、行きません」という問答だけではなく、「行きませんか」「ええ、いいですね」といったような、自然な会話がおこなえるようになるためには、「相づち」、「応答詞」、「縮約形」などの、「会話の自然さを支える要素」も取り入れなければなりません。「話の切り出しかた」、「依頼の談話の進めかた」といったような、「談話の展開に関わる要素」も必要になります。このように、コミュニケーションのためには、より広い範囲で文法をとらえ、教える内容を拾い上げていくことが必要です。

### (2) 技能別の文法

1. (2) で書いた「ら抜きことば」を、学習者自身が話せるようになることは、それほど必要ではありません。しかし、「見れる」を音として聞きとり、「見られる」と同じ意味だと理解できることは、たいへん重要です。

このように、新しい「日本語教育文法」では、技能ごとに必要な文法を考えます。すべての文法項目が「読めて話せて聞けて書ける」ようになることを、求めるのではなく、四技能、もっと具体的には、学習者が日本語を使っておこないたい言語活動に即して、文法を見直していこうと考えていきます。

「必要な日本語を効率よく学ぶ」という学習者の視点からみたとき、これまで教えようとしてきた文法は、本当に必要なものばかりだったのでしょうか。学習者がおこないたい言語活動が何かを知っているのは、一人一人の現場の教師です。「x と y と z … を教えるのが初級文法」という既成概念を捨て、もっと自由な発想で、文法を見直してみることが、いま、求められています。

## 基本的な参考文献

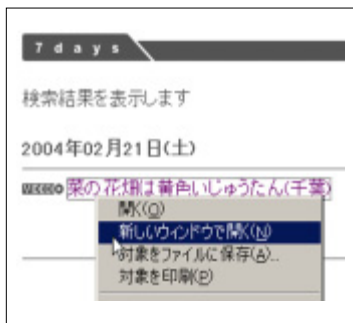
- 小林ミナ (2002) 日本語教育のための教育文法『日本語文法』2巻1号、153-170.
- 野田尚史編 (2004予定) 『新しい日本語教育文法』、くろしお出版
- Odlin, T. ed. (1994) *Perspectives on pedagogical grammar*, Cambridge University Press, Cambridge.

# 授業に役立つホームページ

## 第8回 最新ニュースのサイト

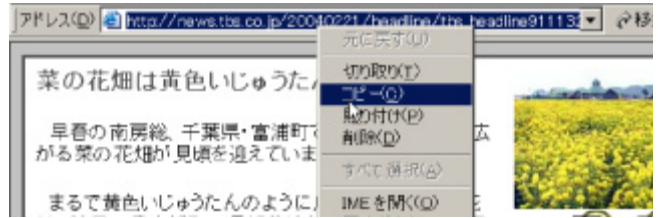
今回は最新のニュース映像と音声、文字情報が手に入るニュース・サイトをいくつか紹介します。第6回(47号)で紹介した「ECISインターネット放送局」は、日本語聴解教材としてニュースを加工し、長期間使えるように保存したものでした。しかし生の時事ニュースは次々と新しいものが出るので、学習者に見せたいインターネット上の記事がなくなってしまうたり、URL(<http://...>)が変わったりしてしまいます。また、ほとんどのものは「Real Player」か「Windows Media Player」で見られるストリーミング再生なので、動画自体は保存できません。そこでいいニュース・サイトを選んで、上手に使うことが重要です。

最初に「TBS News i」(<http://news.tbs.co.jp/>)を使って、1週間の間に宿題をさせる方法を紹介합니다。ここにはニュースの映像と音声、記事の本文があります。右上にあるキーワード検索の窓に探したいことばを入れると、最近の7日間のビデオ・ニュースから検索できます。季節を感じさせるニュースとして、2月の終わりなら「菜の花」と入力して「Find」をクリックすると、検索結果として「菜の花」を含む記事のタイトルが出ます(この記事は7日間しか残らないので今はもう読めません)。読みたい記事のタイトルをクリックすると記事本文が読めます。また「Find」をクリックすると、「Real Player」か「Windows Media Player」で動画を見ることができます。安定した動画を見るには、ADSLやケーブルテレビでのインターネットサービスなど、ブロードバンドと言われる高速回線(300kbps以上)が必要です。



学習者にこのニュースを自分で見させる場合、迷わないように、直接読ませたい記事のURLを知らせるのがポイントです。しかしNews iでは一つひとつの記事のURLが表示されません。そこで検索結果のタイトルを右クリックして「新しいウィンドウで開く」を選ぶと、別ウィンドウができて、この記事が一番上に表示されます。つぎにウィンドウの上のアドレス欄にあるURLを右クリックでコピーし

て、メールやクラスのホームページ、電子掲示板などを使って学習者に知らせれば、学習者はそれをクリックするだけで目的のページに直行できるようになります。



第3回(45号)で紹介したリーディング チュウ太のURLもいっしょに送れば、学習者はわからない表現を調べながら自分のペースで本文を読み、何度もくり返してニュースを聴けます。宿題を出すときは、内容理解に役立つようなワークシートを配って、答えを書かせて提出させるといいでしょう。授業の時には、もう十分にニュースを聴き、本文を読んでいるので、それを使って自分の意見を話したり、お互いにインタビューしたりする活動ができます。

このほかに下のニュース・サイトも役立ちます。

### ●NHKニュース <http://www3.nhk.or.jp/news/>

画面下の方にニュースのタイトルが並んでいます。タイトルの一つをクリックすると画面上部に、その記事の内容が出ます。「VIDEO」が付いていれば、その記事のビデオが見られますし、「>> もっと詳しく」が付いていればビデオの全文を読むことができます。

### ●Yahoo!ニュース > 動画ニュース

<http://headlines.yahoo.co.jp/videonews/>

4つのテレビ放送ネットワークが提供している最新の時事ニュースの映像と音声、記事本文が見られます。またYahoo!ニュースのトップページ(<http://headlines.yahoo.co.jp/>)では過去3ヵ月分までのニュースの記事本文と、写真が検索できます。

### ●gooニュース <http://news.goo.ne.jp/>

15分前に出た最新のニュースと、過去1ヶ月分のニュース記事本文、写真ニュースが検索できます。

### ●毎日新聞 <http://www.mainichi.co.jp/>

過去半年分の記事本文が検索できます。

●このコーナーで今まで紹介したサイトは、次のページからリンクしています。<http://urawa.pro.tok2.com/tsushin/>



写真で見る  
日本人の生活

「おめでとうございます」…お祝い

このコーナーでは、国際交流基金日本語国際センターが発行している、日本語教育用「写真パネルバンク」を使って、初中等教育機関で日本語を教える先生方が、どのように日本人の生活を紹介できるかを提案していきます。また、文型、単語、漢字は、初級の学習者でも読めるようにやさしいものを使っています。今回は、「おめでとうございます」に関する写真パネルを集めてみました。

※写真下の（ ）内の数字は写真パネルバンクの中での、この写真の番号です。

「おめでとうございます」。これは、おいわいをすることがあった時のあいさつです。

では、人が生まれてから死ぬまでの間で、どんな時に「おめでとうございます」と使われるでしょうか。

ご出産、おめでとうございます

まず、こどもが生まれた時です。この時のあいさつは、子どものお父さん、お母さんや家族にします。写真は生まれて7日目のおいわいです。子どもの名前を書いた紙と、赤い魚（タイ）と赤いごはん（赤飯）が、かざってあります。



①

(4-104 HAGA)



②

(4-108 HAGA)

ご入学、おめでとうございます

こどもが大きくなると、学校に入学します。学校は4月から始まります。そのころは、さくらの花がさいています。それで学校が始まるというと、さくらを思い出します。



## 就職、おめでとうございます

しゅうしょく

学校が終わると、おおくの人は会社に入ります。これを「就職」といいます。会社では、新しく会社に入った人のための式（入社式）をします。



③

(4-030 JF)

## ご結婚、おめでとうございます

けっこん

会社に入ってしばらくすると、結婚する人がふえてきます。結婚する歳は、2001年の平均で男29.0さい、女27.2さいです（厚生労働省の統計より [http://www1.ipss.go.jp/tohkei/Popular/Popular\\_f.html](http://www1.ipss.go.jp/tohkei/Popular/Popular_f.html)）。また、結婚式をする二人をい



わうために、お金をおくことがよくあります。その時には、お金をふくろ（祝儀袋）に入れます。祝儀袋の飾りのひもは、結婚式の時と、そのほかのおいおいの時とでちがいます。



④

(4-113 SAKAKURA)

## お誕生日、おめでとうございます

たんじょうび

生きている間に何度も「おめでとうございます」と、おいわいするものもあります。それは、誕生日のあいさつです。

たんじょうび



⑤

(4-107 JF)

資

料

### ～いちばん人気のある名前～

	1915	1940	1965	1990	2003
女の子	千代	紀子	明美	愛・彩	陽菜
男の子	清	勇	誠	翔太	大輝

女の子の名前は、1920年ころから1960年ころまで「…子」が多かったです。しかしそれから後は、だんだんへってきました。男の子の名前は、1940年は「勇」がいちばん多かったです。これは戦争があったためでしょう。明治生命名前ランキング <http://www.meijiyasuda.co.jp/profile/etc/ranking/>

このコーナーの担当者：前田綱紀、高 偉建

# ☆ 授業のヒント

みなさんは、教室でビデオを使って日本語を教  
えていますか。今回は、ビデオ教材をどのように  
教室で使うかを考えていきたいと思います。

## テーマ ビデオ教材の使い方

<b>目的</b> もくてき
<ul style="list-style-type: none"> <li>ビデオ教材を使った教室活動にはどのようなものがあるかを知る。</li> <li>ビデオを使った教室活動をより効果的にする方法を考える。</li> </ul>
<b>学習者のタイプ</b> がくしゅうしゃ
<ul style="list-style-type: none"> <li>初級から上級</li> </ul>
<b>クラスの数</b> にんずう
<ul style="list-style-type: none"> <li>何人でも</li> </ul>
<b>準備するもの</b> じゅんび
<ul style="list-style-type: none"> <li>ビデオテープ、ビデオデッキ、ワークシートなど</li> </ul>

### ◆ビデオ教材の色々

ビデオ教材にも色々な教材があります。それらを挙げてみますと、

- 日本語の文型や会話の練習用に作られたもの
- 日本の文化や事情紹介を目的としているもの
- テレビで放送されたコマーシャルや様々な番組の録画や市販の映画、アニメのビデオ（以下、この3番目のビデオ教材を「生のビデオ教材」と呼びます。）

の3つに大きく分けられます。生のビデオ教材の場合、一番問題になるのはビデオの著作権の問題です。皆さんの中には、各自で録画したり、借りてきた生のビデオ教材を授業に使った経験のある人もいます。その場合は、教室内部では使用可能ですが、そのビデオをもとに作った教材は、販売したり、他の人に貸したりはできませんので気をつけましょう。このように生のビデオ教材はその使い方に制限がありますが、学習者の関心や学習動機を高める効果がとても高く、使用したいと思っている人も多いのではないのでしょうか。

参考文献として著作権上の問題を解決した国際交流基金の

ビデオ教材を載せましたが、販売はされていません。

### ◆使用目的の色々

ビデオの使用目的も様々です。それらを挙げてみますと、

- ビデオの内容を理解する力をつける
- ビデオの中にてでくる文法や表現、語彙など言葉を学習する
- ビデオの内容をもとにコミュニケーション能力を高める
- ビデオの内容をもとに、自分の国の文化や習慣と似た点や違う点を考える力をつける
- ビデオ自体を楽しむ

などが考えられます。

今回は主に上記の1)～2)の目的を考慮したビデオの使い方を紹介します。

### ◆ビデオの内容を理解する活動

ビデオは、見て聞いて理解するものです。言葉がよくわからなくても、映像によって内容を理解することができます。その一方で、見えるものや聞こえるものが非常に多いので、人によって何をどのように見たらよいかわからなくなることもあります。また、わからない言葉が気になって先を見続けることができなくなる人もいます。ですので、見る前に目的を与えることが大切です。学習者は、一度に細かいところまで見たり聞いたりすることはできませんから、見るたびに新しい目的を与えるようにしましょう。同じものを繰り返し見たり聞いたりするときには、易しい課題から難しい課題へと段階を踏んで目的を与えることが大切です。

最初は、映像からわかること、どんな場面か、どんな人が出てくるか、どんなことを話していると思うかなどを、見る目的にします。言葉を全部聞き取る必要はない

という指示をするのも大切なことです。場面と人は、映像を見ればすぐにわかります。話の内容については、場面によって簡単に推測できるものもありますし、いくつかの単語を聞き取ることによってわかる場合もあります。

例えば、国際交流基金の「TVコマーシャル集」に入っている「10.喫茶店」は、タイトルの通り、喫茶店が舞台です。客がコーヒーを注文すると、店長が大急ぎで自動販売機まで缶コーヒーを買いに行き、それをカップに入れて出すという内容です。このビデオを見せる場合、「場所・登場人物・登場人物が何をしたか」に注意して見るように指示します。喫茶店が舞台ですから、客と店長の会話の内容もすぐにわかります。しかし、最初は日本語を正確に聞き取ることを目的にはしません。まず、学習者に見てわかる、話していることもだいたいわかるという達成感を与えます。

その後で、どんな会話だったかを学習者同士で話し合い発表してもらおうといいでしょう。クラスの中でいくつかの案が出たところで、もう一度、ビデオを見て確認します。学習者は自分たちが考えたものがビデオと同じかどうかを確認することができます。自分たちの答えを自分たちで確認する作業は、自律的な学習者を育てるのにも役に立つでしょう。

それから、このコマーシャルの場合は、どんな点が面白いのか、どのような商品だと言っているのかななどについても、学習者同士で話し合うといいと思います。

## ◆ビデオの中に出てくる文法や表現、語彙などの言葉を学習する活動

今回紹介するのは、学習させたい語彙や表現、文法項目の部分空欄にして、学習者に書かせるという方法です。空欄を埋める書き取りですから、穴埋めディクテーションと呼ぶことにします。

学習者に、まず、上記にあるビデオの大体の内容を理解させる活動をします。その後で、語彙や文法項目に注意させる活動に移ります。教師は、注目させたい語彙や文法項目を空欄にしたビデオの SCRIPT を用意します。学習者はビデオを見ながら空欄に適切な言葉を書き入れていきます。穴埋めディクテーションの場合、ビデオの長さは5分以内が適当です。

次に、具体的な進め方の一つを簡単に紹介します。穴埋めディクテーションは空欄に書くための時間が必要

ですから、空欄の部分にきたら、文や節の単位でビデオを止め、まずクラス全体に答えを尋ねます。学習者の答えがばらばらだったり、正しい答えを言う人がいなかったりした場合は、その部分を繰り返して見せます。そして答えが正解にたどり着いたところで、空欄に書き込ませます。この方法だと、まず学習者は聞くことに集中できますし、正解がわかった後で答えを書き込むので、何回も書き直す必要がなく、時間の節約にもなります。また、聞くことに集中させたい場合は、ビデオの画像を見ないで音だけに集中するように指示してもいいでしょう。ディクテーションが終わったら、もう一度カット毎にビデオを見ながら、必要に応じて語彙や文法項目の説明を加えます。ビデオの良い点は、学習させたい文法や表現、語彙などの使われ方を場面や音声、体の動きや表情などと一緒に見せられることです。ですから、その利点を利用して、文法や語彙の意味を教師が一方的に説明するのではなく、学習者に推測させたり、登場人物の体の動きや表情などを観察させたりしましょう。また、語彙の場合は、似た意味の語や反対の意味の語、関係のある語などを学習者に出してもらおうと、教室活動が活発になり、学習者は能動的にクラスに参加しながら語彙を増やしていくことができるでしょう。

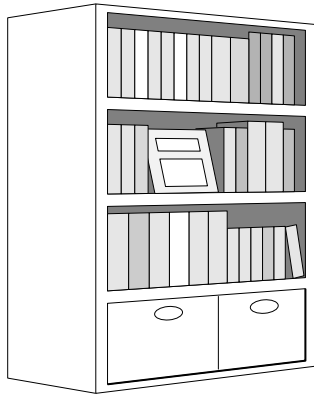


## 参考文献

- 『視聴覚教材とその使い方』NAFL Institute 日本語教師養成通信講座
- 『視聴覚メディアと日本語教育』NAFL Institute 日本語教師養成通信講座
- 『日本語教育用 NHK テレビ番組集 1～六番組の小夜子～』国際交流基金日本語国際センター
- 『日本語教育用 NHK テレビ番組集 2～アニメーションあずきちゃん～』国際交流基金日本語国際センター
- 『日本語教育用～TVコマーシャル集～』国際交流基金日本語国際センター

小玉安恵、阿部洋子（日本語国際センター専任講師）

読者の皆さんからのアイデア、成功例、失敗談などぜひお寄せください。



# 本ばこ

ほん

「日本語の教材や図書に関する新しい情報がほしい」という海外の先生方の声をよく聞きます。このコーナーでは、最近出版された日本語教材や参考書を中心に紹介していきます。誌面の制約上、一回に多くの本を紹介できませんが、「海外の先生にとって使いやすい教材」「授業や研究の役に立つ本」、また、「知っていると便利な図書・資料」などを取り上げます。

## 一新刊教材・図書紹介

しん かん きょう ざい と しょ しょう かい

※データ凡例 1 著者 2 出版社 3 刊行年月 4 ISBN 5 判型・ページ数 6 定価 7 その他

### ホテルで働く人のための仕事場面に基づいた教材

#### 『サービス日本語 ―ホテルスタッフ編―』

##### データ

1 岡部麻美子、鎮目怜子、向井あけみ 2 発行: JAL  
アカデミー 〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷3-  
15-7 発売: 凡人社 〒102-0093 東京都千代田区  
平河町1-3-13 菱進平河町ビル1F TEL.03-3263-  
3959 FAX.03-3263-3116 URL www.bonjinsha.  
com 3 2003年10月10日 4 4-89358-550-9 5  
A5判126ページ 6 1,900円 7 CD1枚付き



この教材は、ホテルで働いている人、またはこれからホテルで働こうとしている人で、初級の日本語学習を終えた段階の人が対象です。特徴は、ホテルの仕事場面で実際に使う会話が学べることです。CDがついており、まとまった学習時間とれない忙しい人でも、自分で効率よく学べるように工夫されています。

ホテルでの接客場面として「チェックイン」「部屋の案内」「両替」など10の場面が取り上げられています。このほかに、「おもてなしの心を表わす表現」「行き届いたサービスを伝える表現」という項目があり、ホテルで宿泊客に対応するときなどにどんな点に注意するかについても触れています。例えば、「かしこまりました」と言わなければならないときに、同じ意味の「わかりました」を使うと客はあまりいい気持ちになれないなど、初級で学習した表現でも話す相手によっては使わないほうがいい例もあげられています。

また、ホテルでよく使うことば(例: 禁煙フロア、宅配サービスなど)や日本人の名前、「1名様」などの助数詞について、何種類かの覚えるための練習や発音練習がついています。

発音練習では図や記号を見ながら正しい発音のイメージがつかめるようになっていきます。文末の「ね」「よ」など、聞く側の日本人の印象を考えた発音上の注意点も取り上げています。

この教材を教室で使う場合には、場面会話を覚える練習を行ったあとに、発展練習として、予想外の客の反応があったときの対処法について話し合ったりすると、より実践的になるでしょう。



P. 92

### 上級の聴解力をつけるコツがわかる

#### 『上級の力をつける聴解ストラテジー』上下巻

##### データ

1 川口さち子、桐生新子、杉村和枝、根本牧、原田明子 2 凡人社 〒102-0093 東京都千代田区平河町1-3-13 菱進平河町ビル1F TEL.03-3263-3959 FAX.03-3263-3116 URL www.bonjinsha.com 3 上2003年6月10日 下2003年9月30日 4 上4-89358-542-8 下4-89358-543-6 5 上B5判46ページ 下B5判56ページ 6 各2,520円 7 上下巻とも別冊本文スクリプト解説、CD付き



本書は、上級の聴解力をつけるための練習問題集です。

人は何かを聴くとき、その目的にあった聴き方をしています。母語を聴くときは、自然にその目的に合わせて、知りたい情報に注意して聴いたり、話している人の意図をくみ取ろうとしたりすることができず。しかし、外国語の場合はそのことばを聞き取るためのコツがうまく使えないのでそれがなかなかできません。本書では、このコツを「聴解ストラテジー」と呼んでいます。

上巻・下巻を通して8章で構成されていますが、章ごとに聴き取りの目標、聴き取り方法などが設定され、全部で7種のストラテジーが紹介されています。学習者は、特定のストラテジーを意識する練習を通して、自然にこれらのストラテジーが使えるようになり、聴解力を伸ばすことができるでしょう。

取り上げられているストラテジーは、次の7種です。

- 音声の特徴をつかむ (1章)
- 場面・状況をつかむ (2章)
- 必要な情報を聞き取る (3章)
- 大意をつかむ (4章・8章)
- イントネーションから発話意図をつかむ (5章)

- 話の展開を予測する (6章)
- 図や絵や文字を見ながら聴く (7章)

たとえば5章では、同じ「今度の先生、いい人じゃない」という文を聞いて、声の調子から4種類の発話意図を聞き分ける練習があります。学習者はこのような練習に取り組むことによって声の調子が発話意図に大きく関わることを意識できるようになるでしょう。

本書の練習問題は、配列どおりに進めていくと、同じタイプの練習が続き学習が単調になってしまうかもしれません。その場合、複数の章を取り混ぜて練習していくとよいでしょう。



P. 55

教室活動の幅を広げる  
きょうしつかつどう はば ひろ

『日本語 Total Communication 絵カードブック』  
にほんご え

データ

1 高岸雅子 2 凡人社 〒102-0093 東京都千代田区平河町1-3-13 菱進平河町ビル1F TEL.03-3263-3959 FAX.03-3263-3116 URL www.bonjinsha.com 3 2003年10月5日 4 4-89358-547-9 5 B5判88ページ 6 1,890円

外国人留学生が日本の社会で出会うであろう、場面・状況が描かれた絵カード集です。B5サイズで白黒、全部で44枚です。カードは切りはなして使うことができます。

絵カードは「困ったときの対処法」「文化の違い」「公共の場でのマナー・ルール」「外国人と地域住民の交流」「大学生活」などについて、36のトピックからなっています。どのカードも外国人留学生と日本人や日本社会との間で起こりそうなトラブルの場面を中心にイラスト化したものです。これから留学する学習者だけではなく、日本社会や日本人に興味を持つ学習者のためにも使えます。



P. 30



P. 31

絵カードの裏には次のような情報が載っています。①「関連語彙」；そこでの会話や場面の説明に必要な語彙。②「話し言葉」；登場人物が話す言葉。③「ヒント」；教室活動、課題の例。

ほとんどが1トピックに1枚の絵ですが、2枚か3枚で一連の場面になっているものもあります。教室では、そのような場面で、どう言語行動をとるかを取りあげて、日本語学習をすすめることができます。ストーリーテリング、ロールプレイ、スキット作成、ディスカッション、作文など活用方法はさまざまです。絵を見せて、学習者に自由に課題を発見させ、それを取り上げるといった使い方もできるでしょう。

著者も巻頭で述べているように、初級レベルの学習者には、文型の導入や練習に活用できます。教師の工夫次第で、文化理解を視野に入れた、いろいろな活動に利用できると思います。



話し手の気持ちや判断を表す表現が学べる

『日本語文法演習 話し手の気持ちや判断を表す表現—モダリティ・終助詞—』  
にほんご ぶんぽう えんしゅう はな て きも あらわ ひょうげん しゅうじょし

データ

1 三枝令子、中西久美子、編集協力 庵功雄 2 スリーエーネットワーク 〒101-0064 東京都千代田区猿楽町2-6-3 (松栄ビル) TEL.03-3292-5751 FAX.03-3292-6195 URL www.3anet.co.jp 3 2003年10月10日 4 4-88319-281-4 5 B5判84ページ 6 1,365円 7 別冊解答付き

この教材は、日本語を適切に産出することを目標に出版された『上級レベル日本語文法演習』シリーズの四冊目です。

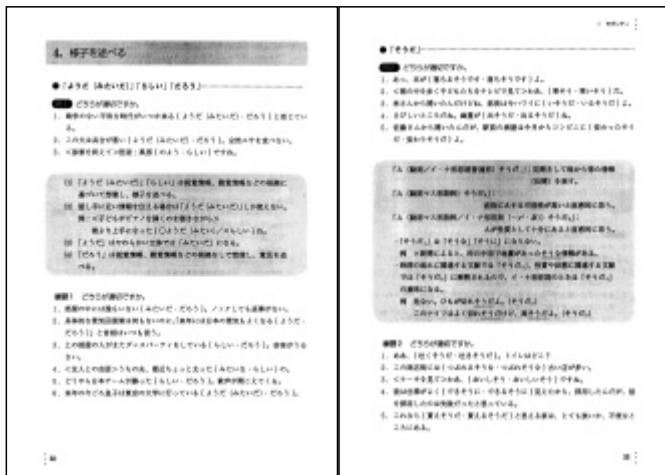
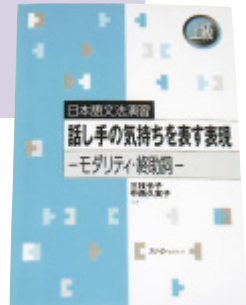
モダリティ・終助詞は話し手の気持ちや判断

を表すものですから、その使い分けには、場面や人間関係などの条件が作用しています。たとえば、診察を終えた医師が言うことばとして、「風邪のようですね」と「風邪らしいですね」はどちらが適切でしょうか。食事によばれたお宅で言うことばとして、「これおいしいですよ」と「これおいしいですね」のどちらが適切でしょうか。そういった問いに対して、どのような形式を使えばいいのか、そしてどのような使い分けのルールがあるかを提示しています。

モダリティの章では、「ようだ」「そうだ」「らしい」などの様子を述べる表現のほか「と思う」「と考える」「と思われる」「とはかぎらない」のよう

な断定を避ける表現、「のではない」「わけではない」のような否定の表現、「だろう」「かもしれない」「かねない」などの想像して述べる表現、さらに意思・必要、義務・必要、可能・不可能の表現が取り上げられています。また、「のだ」「わけた」はこの本では取

り上げられていませんが、別のシリーズで取り上げる予定だそうです。終助詞としては、「よ」「ね」のほか、「って」「っけ」「な／なあ」「わ」「だ」「か」などが取り上げられています。構成は、これまでのシリーズと同じく、ウォームアップから始まり、問、ルール、練習、総合練習へと進むようになっていきます。日本語学習者だけでなく、日本語の指導に携わる方も参考にできる一冊です。



P. 22

P. 23



P. 75

日本語の規則性と体系的が見えてくる入門書

『やさしい日本語のしくみ』

データ

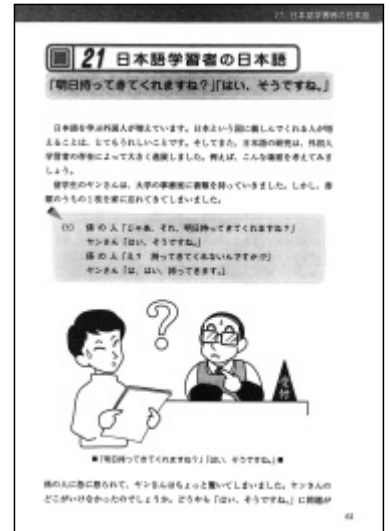
1 庵功雄、日高水穂、前田直子、山田敏弘、大和シゲミ 2 くらしお出版 〒112-0002 東京都文京区小石川3-16-5 TEL.03-5684-3389 FAX.03-5684-4762 URL member.nifty.ne.jp/kurosio/ 3 2003年10月1日 4 4-87424-284-7 5 A5判93ページ 6 1,050円

みなさんは日本語の規則性や体系的について考えたことがありますか。

本書では、日本語の持つ規則性や、日本語が体系を持っている点に着目して、それを「日本語のしくみ」と呼んでいます。そして、「日本語のしくみ」が見えてくるさまざまな現象を取り上げて、それを理解するのに必要な知識や観点を読者に与えます。いわば、日本語学の入門書と言えるでしょう。また、教科書やシラバスに沿って各教授項目を教えることに集中している教師にとっては、これまでばらばらに意識していた知識を関連づける新たな視点を与えてくれるガイドブックとも言えそうです。

1章では音声・表記から日本語を概観し、2章では文法を体系的にとらえ、3章では省略・とりたて・授受表現・敬語・「は」と「が」などの日本語らしさを考察し、4章では歴史的变化・地域差・社会的関係などの多様性を紹介しています。項目は全部で28項目です。ここに項目名と副題の例をご紹介します。使役——コロンプスの卵「卵を立てる」(2章)、とりたて助詞——「コーヒーしか飲まない」はコーヒーを飲むの? 飲まないの? (3章)、ら抜きことば——「見える」も「着れる」も歴史の証人(4章)。このように本当は難しいテーマを、身近な感覚で読みやすく書いているのが本書の特徴です。また、各章には2つずつコラムが盛り込まれています。これだけの内容がわずか93ページに収められています。

本書を読んで、日本語はおもしろいと感じた読者には、巻末の「もっと学びたい人のために」と「この本を書くために参考にした文献」が役に立つでしょう。



P. 61

日本語辞書に載っていない若者ことばの意味がわかる

『若者言葉事典』

データ

1 亀井肇 2 日本放送出版協会 〒150-8081 東京都渋谷区宇田川町41-4 TEL.03-3780-3339 FAX.03-3780-3396 URL www.nhk-book.co.jp 3 2003年7月10日 4 4-14-088073-2 5 新書判218ページ 6 714円

「お父さん、明日も日曜出勤するって『まじっすか?』」「うん、仕事忙しいんだ」「それで、まだ課長になれないなんて、『まじっすか?』」

「お前、親をバカにしてんのか?」「いえ、本当に疑問に思ってるだけっす」(本書209ページ)

みなさんはこの会話の意味がわかりましたか。日本語の授業で勉強しているのは「共通語」と呼ばれ、これは日本全国どこに行っても誰と話しても通じます。しかし、実際の日本語をもっと細かく分けると、決まった性別・年齢層・職業に属する社会集団だけが使うことばもあり、そのことばは、その集団に入っていない人には意味がわからないことがあります。

本書は、辞書には載っていない新しいことばを340語集め、「女子中高生」「OL・主婦」「男社会」という4つの社会集団別に分けて解説を加えた本です。事典という題名がついていますが、新書(軽い教養の本)なので、時間が空いたときに読むことができます。

たとき好きなページから気楽に読むことができます。イラストも豊富にありますので文章だけではわかりにくい細かい意味が簡単にイメージできますし、類語、使用例、参考、反対語、変形もたくさんあって見出し語の補足ができるように工夫されています。

もともとは若者ことばをとおして彼らの考え方までも理解するという目的で書かれた大人の

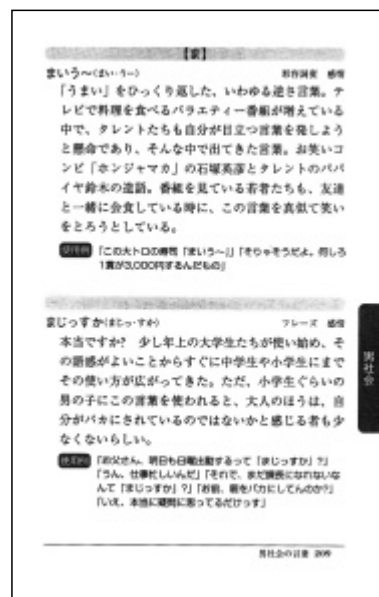
日本語母語話者向けの本ですが、海外では、教師が若い学習者を相手に日本事情の授業をするためや、上級レベルの若い学習者が同じ世代の日本人の考え方を理解するための参考書としても使うことができます。

これらのことばは使える相手や場面が限られ、死語になるのも速い

め「共通語」の習得を目標とした学習者がわざわざ覚えて使ってみる必要はありませんが、ばらばらと読んでみるだけでも、日本の若者の発想力の豊かさやおもしろさに触れることができるでしょう。



P. 40



P. 209

P.16~18は以下の日本語国際センター専任講師が図書を選び、分担して紹介文を執筆しました。

古川嘉子、木山登茂子(5番目の記事も執筆)、長坂水晶、久保田美子、押尾和美(執筆順)

# 文法をやさしく

ぶん ぼう

## 第8回 Vたら～

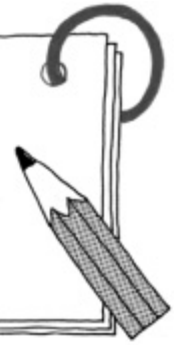
だい かい

学習段階：初級後半

がくしゅうだんかい しょきゅうこうはん

キーワード：意志性・複文・過去・アスペクト

い し せい ふくぶん か こ



今回は、前回に続いて複文を勉強します。今回取り上げる「～たら」は、「～と、～ば、～なら」とよく比べられますが、これらの中では、使い方に制限がなく、いろいろな状況で使える便利な形だと言われています。

ちらと……ちらっと、軽い気持ちで

てなわけで……というわけで

おいら……「わたし」のくだけた言い方

鴻上尚史『ドン・キホーテのロンドン』(扶桑社) p.26 11～8

こうかみしやうじ (下線および a b c は荒川・木山による)

かせん あらかわ きやま

上の a～c の文の構造だけをわかりやすく書くと次のようになります。

a' わたしがあいさつに行ったら、先生から～と言われました。

b' 体力と精神力があったら、会いましょう。

c' ノイローゼになっていたら、だめです。

初級の段階で学習者がまず出会うのは b'、c' のように文末が非過去の文です。前件(「たら」の前)のできごとや状態をきっかけとして実現することが、後件(「たら」の後)で述べられます。「Vたら～」の文の後件では b' のように意志性のあるものも c' のように判断も入れられます。

〈1〉 日本に着いたら、手紙をくださいね。

〈1'〉 日本に着くと、手紙をくださいね。(??)

「～と」や「～ば」には、文末の形に制限がありますが(〈1'〉)、「～たら」にはそのような制限がないので使いやすい印象があります。しかし、「たら」にも気をつけなければならないポイントがあります。

## 2. 過去の文の「Vたら～」

もう一度 a' を見てみましょう。a' は b' c' と違って過去の文になっています。次の 〈2〉 〈3〉 も過去の例文です。

### 1. いろいろな「Vたら～」

次の文章は、演劇の作家で演出家でもある筆者が、ロンドンの演劇学校へ留学したときの経験を書いたエッセイ集のはじめの章からの引用です。

9月15日からいよいよ演劇学校の授業が始まります。(中略)この前ちらとあいさつに a 行ったら、リラックスしろよと、マシンガンのような英語でいわれました。

てなわけで、こんな準備のために1ヵ月間、この連載を休ませていただきます。

1ヵ月後、おいらに連載を再開する体力と精神力が b あったら、お目にかかりましょう。英語ノイローゼに c なっていたらだめです。





〈2〉(わたしは)病びょう気きになつたら、お酒さけが飲のみたくなつた。

〈3〉(わたしは)病びょう気きになつたら、お酒さけをやめた。(??)

どちらの例文でも、話し手が「病びょう気きになつたとき」に「実際じつじにあったできごとを言いおうとしています。

〈2〉〈3〉の後件こうけんの意志性いしせいを比べてみましょう。「お酒さけが飲のみたくなつた」のは話はなし手てですが、これは話はなし手てがコントロールできることではありません。「お酒さけをやめる」のも話はなし手てですが、これは話はなし手ての意志いしで「やめる」か「やめない」か決められます。下したの〈3'〉も見てください。

〈3'〉父ちちは、医者いしやが注意ちゅういしたら、お酒さけをやめた。

「お酒さけをやめた」という行動こうどうは同じですが、これは父ちちが決きめたことで、話はなし手てにはコントロールできません。さらに、例文れいぶんを見てみましょう。

〈4〉会社かいしゃを出でたら、雨あめが降ふりはじめた。

〈5〉会社かいしゃを出でたら、ちようどタクシきーが来た。

〈6〉会社かいしゃを出でたら、タクシのーに乗のった。(??)

やはり〈6〉のように、話はなし手てが意志的いしてきにする動作どうさが後件こうけんにあると、文ぶんが成立せいりつしません。〈4〉〈5〉では、「会社かいしゃを出でる」ときには、話はなし手ては「雨あめが降ふりはじめる」ことも、「ちようどタクシのーが来る」こともわからなかったはずですが、「タクシのーに乗のる」ことは、普通ふつうは話はなし手てに気づきかないうち実現じつげんすることではありません。〈2〉〈3'〉〈4〉〈5〉のように、過去かの「V たら～」の文ぶんは、あるきっかけで話はなし手てが後件こうけんの動作どうさや変化へんかに初はじめて気づきいた場合に成立せいりつします。次の例でも「話はなし手てが後件こうけんで起おこることについていつ気づきるか」に注目ちゅうもくして考えてみましょう。

〈7〉電車でんしゃに乗のったら、ずいぶん混こんでいた。

〈8〉電車でんしゃに乗のっていたら、だれかの携けい帯たい電話でんわが鳴なった。

〈9〉電車でんしゃに乗のっていたら、ずいぶん混こんでいた。(??)

〈10〉電車でんしゃに乗のっていたら、眠ねむかった。(??)

〈7〉は電車でんしゃに乗のったときに初はじめて、車内しゃないの混こんでいる状態じょうたいを知しった場合ばあいです（気づきづくのは乗のった瞬間しゅんかん = 混雑中こんざつちゆうのある瞬間しゅんかん）。〈8〉は電車でんしゃに乗の車中じゆうしゃちゆうに、携けい帯たい電話でんわの音おとが聞きこえた場合ばあいです（気づきづくのは乗の車中じゆうしゃちゆうのある瞬間しゅんかん = 携けい帯たい電話でんわが鳴なる瞬間しゅんかん）。ところが〈9〉〈10〉は、前件ぜんけんと後件こうけんがどちらも状態じょうたいを表あらわす述語じゆつごで、後件こうけんの状態じょうたいに気づきく瞬間しゅんかんを示しめすことができず、文ぶんが成立せいりつしないのです。

〈9'〉電車でんしゃに乗のっていたら、どこんどん混こんできた。

〈10'〉電車でんしゃに乗のっていたら、眠ねむくなってきた。

〈9'〉〈10'〉のようにそれまでなかった「どこんどん混こむ」や「眠ねむくなる」という変化へんかが、乗車中じゆうしゃちゆうのある時点じてんで始はじまったという内容ないようの文ぶんに直なおせば、「V たら～」の文ぶんが成り立ちます。

「V たら～」は、まず非過去ひかこぶんの文ぶんで学習がくしゆうしますが、過去かこぶんの文ぶんも作ろうとすると、意味いみの上で「～したときに」と似にているため、〈3〉〈6〉〈9〉〈10〉のような誤用ごようが生しょうじます。今回こんかい勉強べんきやうした過去かこの「V たら～」の性質せいしつを、学習者がくしゆうしゃの誤用ごようを考かんがえる上で役立やくだててみてください。

## クイズ

{ } の中なかから、文法的ぶんぽうてきに正ただしい文ぶんになることをすべて選えらんでください。

A 教授きやうじゆ：ゆうべは、ずいぶん遅おそくまで図書館としよかんにいましたね。

学生がくせい：ええ、8時じまで試験しけんの勉強べんきやうを {①したら・②して・③してから}、レポートも書かきました。

B ゲームをしていたら {①コンピュータが壊こわれた・②頭あたまが痛いたかった・③母ははに叱しかられた}。

## 参考文献

西口光一『基礎日本語文法教本』(2000)アルク p.189-191  
蓮沼昭子ほか『日本語文法セルフマスターシリーズ 7.条件表現』(2001)くろしお出版

㊤㊦㊧ ㊨㊩㊪ ㊫㊬㊭㊮㊯㊰

このコーナーについてご感想やご質問があれば送ってください。

担当者：荒川みどり (日本語国際センター客員講師)、木山登茂子 (日本語国際センター専任講師)



# 海外日本語教育レポート 第7回

アイルランド言語研究所日本語教材開発担当 ウルスラ・ツイママン

このコーナーでは、海外の日本語教育について広く情報を交換したり、お互いの交流をはかるために、各地域の新しい試みやコース運営などについて、関係者の方々に具体的に紹介していただきます。

## 中等教育で日本語学習者急増中

—アイルランド政府の取組み—

### 1. はじめに

アイルランドの中等教育機関※1では、ここ数年、日本語を学ぶ生徒の数が急激に増えています。2000年9月にはわずか7校149名でしたが、4年後の2004年にはアイルランド全域で57校1,730名もの生徒が日本語を履修するようになりました。この劇的な変化は、アイルランド政府教育科学省によって始められたランゲージ・イニシアティブ (Post Primary Languages Initiative: 以下、イニシアティブ) という5カ年計画の成果といえます。このプロジェクトは、アイルランド国家開発計画 (National Development Plan) に基づいた500万アイリッシュ・ポンド (約640万ユーロ) の予算措置を受け、2000年9月に開始されました。その目的は中等教育機関における外国語教育の多様化と拡大を推進するというもので、これまであまり学習されていなかった4つの言語 (日本語、イタリア語、スペイン語およびロシア語) が、学習推奨外国語として選ばれたのです。

### 2. イニシアティブの経緯

#### <フランス語とドイツ語の独占状態>

アイルランドでは、大多数の国民が第二公用語である英語を日常語とし、学校での授業もほとんどが英語で行われるため、初等教育レベルでは第一公用語であるアイルランド語 (ゲール語) の学習が義務付けられています。中等教育レベルになると、アイルランド語の他に外国語を一つ学ぶことが生徒達に課せられます。イニシアティブが始まる以前は、中等教育レベルで履修されている外国語ではフランス語が圧倒的に多く、次いでドイツ語という順でした。1999年度に「中学修了資格 (Junior Certificate: 以下、JC)」※2 試験を受けた生徒約180,000人のうち、73%はフランス語、26%がドイツ語、4%がスペイン語そしてイタリア語の受験者は1%以下でした。「高校修了資格 (Leaving Certificate: 以下、LC)」※3 試験でも同様の傾向が見られ、115,181人の受験者のうち、64%はフランス語、18%がドイツ語、3%がスペイン語、そして1%以下がイタリア語でした。

#### <イニシアティブの学習推奨外国語>

イニシアティブが始まる以前から、スペイン語とイタリア語は少数の学校で教えられていましたが、その数は減り続けていました。イニシアティブの狙いの一つは、これら少数派の外国語教育の衰退を押しとどめ、学習環境を強化することでした。さらにヨーロッパの外に目を向ける必要性を考慮して、初の非ヨーロッパ言語である日本語が加えられました。日本語は、日本とアイルランドの貿易関係の重要性や、アジアの言語・文化への窓口としての役割が期待されています。ロシア語は、2001年から学習推奨外国語に加わりました。こちらも、経済成長を続けるロシアとの関係強化や、東欧諸国の言語や文化への窓口として位置付けられています。

## <イニシアティブの戦略>

5カ年計画の目標は、学習推奨外国語を、特別科目ではなく、中等教育の一般カリキュラムに組み込むことです。そのために以下の3つの戦略を並行して進めることになりました。それは、「学校に対する支援」「日本語教師の育成」「教材開発と教材資料センターの設置」です。

まず「学校に対する支援」としては、日本語教育の導入を希望する各学校に対して（a）教材購入費として635ユーロを支給し、（b）日本語教師の派遣を行うこととしました。このため、イニシアティブは、日本人教師3名を雇用し、各学校に派遣して教える「日本語開発員（Japanese Development Officers：以下、JDO）としました。その後もJDOの数を少しずつ増やしてきています。他には、イニシアティブが始まる以前から、大学教育やJETプログラムを通じて得た日本に関する知識を、日本語以外の担当科目や課外授業の中で教えていた教師達も支援するようにしました。

次に「日本語教師の育成」ですが、まだ公式な教師育成プログラムがないため、イニシアティブは年2回の教師向けワークショップを開催し、日本語を教えたい教師の日本語能力向上や、十分な日本語の知識を持ちながらアイルランドの教育システムで正式な指導経験がない人材を教師として育成する努力を行っています。また、国際交流基金が提供する日本語教師のための様々なプログラムも利用しています。

「教材開発と教材資料センターの設置」については、イニシアティブは、教材開発員として職員やデザイナーを雇用し、アイルランド独自の教材作成に取り組んでいます。また、小規模ですが、教師や生徒が利用できる教材資料センターを、「アイルランド言語研究所（Linguistics Institute of Ireland: アイルランド語で Instituid Teangeolaichta Eireann: 以下、ITE）」の中に立ち上げました。このセンターの資料の一部は、国際交流基金の図書寄贈プログラムによって入手したものです。

## 3. イニシアティブにおける日本語学習者

### <大半は「移行学年」で履修>

中等教育機関で日本語を選択する生徒の大半は、「移行学年（Transition Year）」で学んでいます。移行学年は、JC試験後の1年間、生徒が自由に学んだり活動したりできる期間のことです。ここでの学習は、将来の進路や、LC試験での受験科目の選択に役立つような知識や経験を得る場になることが期待されています。移行学年には公式カリキュラムはなく、修了試験もありません。この期間にどんなプログラムを用意するかは学校によって異なりますが、多くの学校では生徒に何か新しいこと（例えばコンピューター、演劇、外国語など）を学ぶ機会を提供しています。他には、会社の設立や校内誌の作成などのプロジェクト・ワークや、職業体験、海外との交換留学などを用意している学校もあります。移行学年は全ての中中等教育機関に義務付けられたものではありませんが、現在7割以上の学校で実施されています。移行学年を選択しない生徒は、JC試験の後すぐに、2年間のLC試験準備コースに入ります。移行学年を選んだ生徒は、移行学年の後に、この2年間のLC試験準備コースに入るので、3年間の後期中等教育を受けることになります。

移行学年において、日本語は基本的に選択科目ですが、とても人気があります。授業は1クラス5名から25名の少人数で行われます。履修時間は学校ごとに異なり、週1時間を6週間で終えるプログラムの学校もあれば、1年の長期にわたり週2時間のプログラムを行う



唐揚げの調理実習



和楽器を体験

っている学校もあります。

移行学年における日本語教育の公式シラバスはありませんが、教師はITE作成の「移行学年指導・教材集(Transition Year Pack)」に沿って教えることが奨励されています。これは、学習対象となっている外国語とその文化について学ぶための教材セットで、様々なアクティビティやゲーム、学習プロジェクトのアイデアなどが入っています。また日本語の読み書きについては、まず文字に親しむ第一歩としてカタカナを教えることが奨励されています。これはアイルランド独自の方法です。カタカナを使う言葉は英語に起源を持つものが多いため、生徒は学習の初期の段階から、自分が持っている言語知識を利用して、読んだり、書いたり、会話したりという実際の活動を行うことができるからです。生徒はカタカナを通して多くの日本語を理解できますし、また自分の名前を書くこともできるので、自信をつけられます。また日本に将来行くことになった際、カタカナの識字能力は一人で活動するための最初のステップになります。カタカナの学習には、イニシアティブが開発したアイルランド初の日本語出版物『Katakana Kantan』(写真参照)※4が使われています。



書道の時間  
しよどう じかん



『Katakana Kantan』

#### <「高校修了資格 (LC)」試験に向けた日本語学習>

他の外国語と共通の枠組みに基づいたLC試験の外国語シラバスは、会話技能 (communicative proficiency)、言語認識 (language awareness) および文化認識 (cultural awareness) の習得を中心として組み立てられています。その内容は、会話25%、聞き取り20%、読解30%および作文25%の割合となっています。

日本語は、1998年からLC試験の選択科目となりましたが、これまでの受験者は日本語を母語としていたり、日本滞在などの経験があるなど特別なバックグラウンドを持つ生徒ばかりでした。しかしながら、来る2004年6月に行われるLC試験では、アイルランドで初めて、学校で学習しただけの生徒達が日本語の試験を受けることになりそうです。彼らは、LC試験準備のためのパイロットクラスに通う生徒達の一部で、毎週土曜に日本語の授業を2時間受け、さらに休暇中に集中講義を受講することで、受験条件である2年間でおおよそ140時間という学習を終えました。さらに、翌2005年度には、8クラス計80名の生徒がLC試験を受ける予定です。この学年では、土曜学級の他に、正式な時間割の一部として日本語学習が行われています。

これまでLC試験準備コースの教師達は、試験シラバスとその付録語彙集、海外の教材を使うことで授業を行ってきましたが、2004年9月からようやくLC向け教科書の利用が試験的に始まる予定です。この教科書もイニシアティブが開発したものです。

#### 4. イニシアティブの成果と今後の課題

##### <生徒や教師の声>

今日までのところ、イニシアティブによる日本語教育が成功していることは確かです。イニシアティブの成功を物語るものとして、生徒や教師の言葉をいくつか紹介します。

「日本語は実際には決して難しくありません。小学校から日本語を学んでいたら、きっとアイルランド語よりも上手なはずです。アイルランド語の学習は時制や文法ばかりですが、日本語では文化についても学ぶので、とても刺激的でおもしろいです」 Emma Marjoram (移行学年 16歳)

「日本語は私がこれまで学習した他の言語よりもずっと簡単です。例えば日本語の文法規則は、フランス語の

文法よりも私には納得できます。大学で理論物理学を学びたいと思っていますが、仕事で日本に行くという考えにも惹かれています」 Padraig Liddy (LCパイロットクラス 17歳)

「今までアジアの文化に触れる機会がありませんでした。日本語はこれまで学んできた科目とは全く異なります。今まで言語はあまり得意ではなかったのですが、日本語は違います。今は大学で建築を学ぶとともに日本語を学ぼうと思っています」 Declan Manning (LCパイロットクラス 17歳)

「今までで最もおもしろいクラスだったと思います。授業は新鮮で他と全く異なるものでした。LC準備コースでも日本語を引き続き勉強するつもりです」 Ruth Gilroy (移行学年 15歳)

「私は移行学年の重要な科目として日本語を推奨しています。全く異なる文化や言語を経験する機会です。移行学年とはそういうものだと思います」 Finian O' Connor (Ashbourne Community School 移行学年コーディネーター)

「イニシアティブ開始当初から日本語を教えてきました。最初は指導要領も教材も、体制も整っていない状態で、クラスの中には他に選択肢がないからという理由で日本語を取る生徒も含まれていたもので、大変でした。でもこの4年間で、教材が開発されたり、教師向けワークショップが開かれたりしたおかげで、今ではだいぶ仕事が楽になってきました。移行学年の生徒にはLC準備コースにおいても日本語を学習するように呼びかけているところです。移行学年の生徒の4分の1くらいは、LC受験のためにさらに日本語を学ぶことになるでしょう。」

Midori Inagaki (JDO)

<今後の課題>

イニシアティブ5ヵ年計画の最終年に向けた現在の主な課題は、イニシアティブ終了後もこれまで獲得してきた成果を無にしないようにすることです。このためイニシアティブの関係者は、日本語が一般の学校カリキュラムに組み込まれるよう学校や教育科学省に働きかけています。

予算削減で多くの教育部門がわずかな資金を求めてしのぎを削っている状況の中で、一般教育カリキュラムへの参加は日本語関係者にとって大きな課題です。スペイン語やイタリア語はイニシアティブ設立以前から学校で教えられていたのだから基礎がありますが、日本語はほとんどゼロからの出発です。従って、この目標を達成するためには、これまで以上に、多くの時間と労力が必要です。具体的には、現在日本語教育を移行学年でのみ行っている学校に、LC準備コースの科目としても導入するよう働きかけています。

同様に、日本語教師を育成する公的なプログラムを立ち上げることも重要です。アイルランドの中等教育機関の教師となるためには、アイルランド独自のH. Dip.Ed (高等教育ディプロマ)が必要となるため、大学レベルでの日本語教師養成課程の創設が望まれています。この点については、イニシアティブは大学や関係機関と協議を行っている最中です。

2005年にイニシアティブは一度終了しますが、日本語がアイルランドの中等教育にしっかりと根を下ろし、そこから日本語教育をさらに発展させるためにも、これからの正念場となります。

- ※1 中等教育機関：日本の中学校と高校を合わせて言うときの総称。
- ※2 中学修了資格 (Junior Certificate)：中等教育3年目の学年末に行われる国家試験で、生徒全員に受験義務がある。
- ※3 高校修了資格 (Leaving Certificate)：普通中等学校卒業前に行われる国家試験。ふつちゅうがくどうがっこうそつぎょうまえにおこなわれる試験。学生は6科目以上を受験しなければなら

- ない。この結果によって大学への進学が決定する。
- ※4 『Katakana Kantan』：本稿の著者が、作成したカタカナ習得のための教材。この開発のため、著者は国際交流基金日本語教育フェロシップを受けて来日し資料収集等を行った。(Ursula Zimmerman, 2003, The Linguistics Institute of Ireland)

『日本語教育通信』 第49号  
 2004年5月発行  
 編集・発行 独立行政法人 国際交流基金  
 日本語事業部企画調整課  
 〒107-6021 東京都港区赤坂1-12-32  
 アーク森ビル21F  
 The Japan Foundation  
 Planning and Coordination Div.,  
 Japanese - Language Dept.  
 (Ark Mori Bldg, 21F, 1-12-32 Akasaka  
 Minato-ku, Tokyo 107-6021, Japan)  
 TEL. 03-5562-3525 FAX. 03-5562-3498  
 E-Mail jfnckt@jpf.go.jp  
 編集協力  
 財団法人 国際文化交流推進協会  
 Japan Association for Cultural Exchange  
 (ACE Japan)

(表紙イラスト：jane-tonntu) 古紙100%再生紙使用